

研究課題：

DNA メチル化解析を含めた小児中枢神経腫瘍の分子遺伝学的解析とその臨床的意義の検討

1. 研究の目的

小児脳腫瘍検体を、主にメチル化アレイを用いて、メチル化プロファイルおよびコピーナンバーの解析を行い、その分子遺伝学的情報の分析を行うと同時に、昨今報告されているメチル化プロファイルに基づいた分子診断結果を得て、その臨床的意義を明らかにします。

2. 研究の方法

凍結検体、未染色標本、髄液検体、血液検体から DNA を抽出し、得られた腫瘍検体 DNA に対し、Illumina 社の Human Methylation EPIC BeadChip を用いて網羅的メチル化解析を行います。その他、必要に応じて分子遺伝学的解析を行います。一部を東京科学大学等の外部研究機関にて試料の解析を実施することがあります。

3. 研究期間

倫理委員会承認後から 5 年間（研究終了年月日：2030 年 3 月 31 日）

4. 研究に用いる資料・情報の種類

1990 年 4 月から 2030 年 3 月までに当院にて治療を行った脳脊髄腫瘍症例の腫瘍検体

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

研究成果については、学会・学術雑誌等で報告されることがありますが、その際には個人が特定できないように厳重に注意して行われます。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科	医長	福岡 講平
血液・腫瘍科	副院長	康 勝好
血液・腫瘍科	科長	荒川 ゆうき
血液・腫瘍科	医長	森 麻希子
血液・腫瘍科	医長	大嶋 宏一
血液・腫瘍科	医長	三谷 友一

血液・腫瘍科	医長	本田 護
脳神経外科	科長兼部長	栗原 淳
臨床研究部	部長	中澤 温子
杏林大学医学部病理学教室		市村 幸一

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない
範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さ
い。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の
連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）